データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
002	00160	市区町村コード	メモ情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
002	00161	宛名番号	メモ情報	○	○	X	15			必須	自治体内において、個人を一意に識別する番号、印鑑登録システムにおいては「住民宛名番号」を管理する		◎
002	00162	メモ履歴番号	メモ情報	○		9	3			必須	メモを記載、更新した履歴情報を管理する番号	古いものから昇順でカウントアップ	◎
002	00235	最新フラグ	メモ情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
002	00164	メモ	メモ情報			N	2000			必須	個人を単位とした、記載事項を限定しないメモ		◎
002	00236	削除フラグ	メモ情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
002	00165	操作者ID	メモ情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
002	00166	操作年月日	メモ情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
002	00167	操作時刻	メモ情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
002	00168	市区町村コード	住民基本台帳_抑止設定管理	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
002	00169	宛名番号	住民基本台帳_抑止設定管理	○	○	X	15			必須	自治体内において、個人を一意に識別する番号、印鑑登録システムにおいては「住民宛名番号」を管理する		◎
002	00170	抑止事由	住民基本台帳_抑止設定管理	○		X	2	001-028		必須	抑止事由を示すためのコード		◎
002	00171	抑止処理対象区分	住民基本台帳_抑止設定管理	○		X	2	001-034		必須	抑止処理を行う処理対象を示す区分		◎
002	00172	履歴番号	住民基本台帳_抑止設定管理	○		9	3			必須	住基抑止設定管理の履歴情報を管理する番号	古いものから昇順でカウントアップ	◎
002	00173	抑止開始年月日	住民基本台帳_抑止設定管理	○		DATE	10			必須	抑止の開始年月日		◎
002	00237	履歴番号_枝番号	住民基本台帳_抑止設定管理	○		9	3			必須	住民記録システムから連携した抑止に対して印鑑登録システム独自で一時解除の履歴を管理する番号	一時解除の開始や終了を行うごとにカウントアップ	◎
002	00238	最新フラグ	住民基本台帳_抑止設定管理			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
002	00174	抑止終了年月日	住民基本台帳_抑止設定管理			DATE	10			必須	抑止の終了年月日		◎
002	00175	抑止レベル	住民基本台帳_抑止設定管理			X	1	001-033		必須	抑止のレベルを示す区分		◎
002	00239	一時解除開始年月日	住民基本台帳_抑止設定管理			DATE	10			任意	住民記録システムから連携した抑止に対して印鑑登録システム独自で一時解除を行った年月日		◎
002	00240	一時解除開始時刻	住民基本台帳_抑止設定管理			TIME	8			条件付き必須	住民記録システムから連携した抑止に対して印鑑登録システム独自で抑止の一時解除を行った時刻	※※00200239がnullでない場合	◎
002	00241	一時解除終了年月日	住民基本台帳_抑止設定管理			DATE	10			任意	住民記録システムから連携した抑止に対して印鑑登録システム独自で設定した抑止の一時解除を終了した年月日		◎
002	00242	一時解除終了時刻	住民基本台帳_抑止設定管理			TIME	8			条件付き必須	住民記録システムから連携した抑止に対して印鑑登録システム独自で設定した抑止の一時解除を終了した時刻	※※00200241がnullでない場合	◎